小笠原群島のシロワニ調査

〇中村雅之・鈴木鴻之（マリンワールド海の中道）

シロワニは,世界各地の温帯域沿岸部に局所的に分布し,IUCN レッドリストでは絶滅危惧種に指定され,保護施策がとられている.国内の捕獲記録は限られており,近年小笠原群島以外での目撃情報はない.小笠原群島において本種は,ダイビング利用者の撮影被写体として観光資源価値が高いものの,基礎的情報はこれまで得られていなかった.海外の先行調査技法に従い,2018 年より,撮影画像による個体識別を開始した.2020 年は音響と衛星発信機,2023 年は音響発信機と行動記録計を捕獲して装着し,長期回遊生態モニター体制を構築し,2025 年 1 月に行った初の生息数推定調査の結果を報告する.